

様式 2

平成 3 1 年 2 月 1 2 日

日光市議会議員 齋藤伸幸 様

日光市議会議員 佐藤和之

議 員 派 遣 報 告 書

| | |
|----------------|---|
| 目的 (会議等の名称) | 全国市議会議長会研究フォーラム |
| 会議等の 主催者の名称 | 全国市議会議長会 |
| 場所 | 名称等；宇都宮市文化会館 住所；栃木県宇都宮市明保野町 7 - 6 6 |
| 期間 | 平成 3 0 年 1 1 月 1 4 日 (水) ~ 平成 3 0 年 1 1 月 1 5 日 (木) |
| 会議等の内容 | 別紙資料のとおり |
| 会議等の 所感・成果等 | <p>常任委員会における議員間討議の活用</p> <p>市民参加と議会機能向上を目指した愛知県犬山市議会の取り組み事例発表では、常任委員会において議員間討議を導入したため、付帯決議や委員長報告等で意思表示政策提言する機会が多くなったということであった。</p> <p>また、議員間討議において常任委員会の委員の意見を集約した委員長報告が初めてなされたとのこと。</p> <p>市民参加の仕組みと効果については、「市民参加」の機会と形を増やすことや、各課題に対する議員間での討議や意見集約などは、議会としての提言にもつながるものであると感じた。</p> |